

Q4

予防接種をすればその病気に罹ることはないのですか。

A

予防接種をすれば、接種した多くの人がある疾病に対する免疫を獲得しますが、その免疫は決して100%に達するものではありません。ワクチンによって得られる免疫（抗体）の陽転率は、ワクチンの種類によっても異なります。抗体を得られなかった人は、予防接種後もその疾患に罹患する可能性があります。

通常ワクチンを接種したにもかかわらず抗体が得られなかった場合を、一次性ワクチン効果不全(primary vaccine failure : PVF) といいます。一方、ワクチン接種後に抗体が得られたにもかかわらず、その後抗体が低下してその疾患に感染、発症することを二次性ワクチン効果不全(secondary vaccine failure : SVF) といいます。